



J & T環境株式会社がリサイクルプラスチックパレットで 業界初の「エコリーフ」環境ラベルを取得

J & T環境株式会社（社長：露口哲男、本社：神奈川県横浜市、以下、「J & T環境」）はこのたび、一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）が認証する SuMPO 環境ラベルプログラムの「エコリーフ」をリサイクルプラスチックパレット業界で初めて取得しました。

J & T環境ではプラスチックごみを 100%再利用したリサイクルプラスチックパレットの製造販売を行っております。当社が取り扱うリサイクルプラスチックパレットは、広島県福山市内工場で製造する「西日本製造品：JK-RP-1111」と、宮城県仙台市内工場で製造する「仙台製造品：RS140」の 2 製品があり、今回 2 製品同時取得となりました。

「エコリーフ」は、LCA（ライフサイクルアセスメント）^{※1}を用いて製品のライフサイクル全体にわたる環境情報を客観的に見える化する日本生まれの環境ラベルです。第三者による審査・検証で確認された公平性、信頼性のあるデータが見える化されることにより、お客様ご自身で使用する製品の環境負荷を客観的に評価することが可能になります。

J & T環境が製造するリサイクルプラスチックパレットは、物流現場において荷物の保管・出荷などで日々使用され、物流を足元から支える縁の下の力持ちとして、現場の効率化を担っています。また、通常のプラスチックを原料とするパレットと比べ CO₂排出量を約 50%^{※2}削減することができ、環境負荷低減に大きく貢献しています。

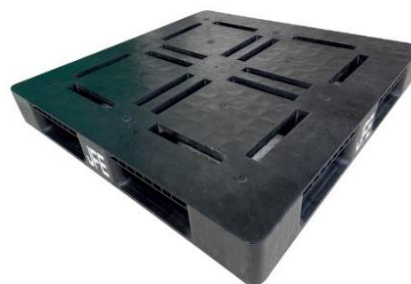
今回「エコリーフ」を取得したことにより、当社製品による環境への影響について透明性を高め、より信頼性の高い製品としてお客様に利用していただくことが可能になります。

J & T環境は今後も、プラスチックごみという資源を有効活用し、環境に配慮した高品質なリサイクル製品を供給することで、サステナブルな社会の実現に貢献して参ります。

○当社で製造するリサイクルプラスチックパレット



西日本製造品：JK-RP-1111



仙台製造品：RS140



「SuMPO環境ラベルプログラム」
<https://ecoleaf-label.jp/>

○SuMPO 環境ラベル「エコリーフ」の補足説明

「エコリーフ」は一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）が運営するタイプ III 環境宣言（EPD）で、ISO 14025:2006（環境ラベルおよび宣言－タイプⅢ環境宣言－原則および手順）に準拠して製品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体における環境負荷の定量的開示を行うものです。

（一般財団法人サステナブル経営推進機構 SuMPO 環境ラベルプログラム）

<https://ecoleaf-label.jp/>

※ 1 : LCA（ライフサイクルアセスメント）

製品やサービスによる環境負荷の度合いを定量的に算出するための手法

※ 2 : 西日本製造品（JK-RP-1111）による比較。みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社の監修のもと当社算定

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

J & T 環境 株式会社 総務部 TEL044-330-9472